



JFRL 情報宅配

* 農林水産省 * (<http://www.maff.go.jp/>)

1. [「原料原産地表示制度 事業者向けマニュアルの活用に関するセミナー」の開催について(1月から2月の開催)](令和元年11月1日消費・安全局消費者行政・食育課)

<http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/191101.html>

2. [第15回食育推進全国大会 in あいち大会テーマの決定](令和元年11月5日消費・安全局消費者行政・食育課)

<http://www.maff.go.jp/j/syokuiku/taikai/15th.html>

3. [令和元年9月農林水産物・食品の輸出実績(速報値)](令和元年11月11日)

農林水産物・食品の輸出に取り組む方や、これから取り組もうとする方の参考としていただくため、財務省の「貿易統計」をもとに、農林水産省が作成した統計情報に関する資料を公表しています。

http://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_info/zisseki.html

4. [「日本農林規格調査会(令和元年度第2回)」の開催及び一般傍聴について](令和元年11月19日食料産業局食品製造課基準認証室)

農林水産省は、令和元年12月10日(火曜日)に、農林水産省第2特別会議室において「日本農林規格調査会(令和元年度第2回)」を開催します。

http://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/syoku_kikaku/191119.html

* 厚生労働省 * (<https://www.mhlw.go.jp/>)

1. [食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について](令和元年10月31日生食発1031第1号)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000562338.pdf>

2. [令和元年度化学物質のリスク評価に係るリスクコミュニケーション(意見交換会)(第1回)](2019年12月5日開催)

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_07766.html

3. [2019年度第4回化学物質のリスク評価検討会(有害性評価小検討会)議事録](令和元年11月7日)

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_07711.html

4. [食品衛生法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政省令の制定について](令和元年11月7日生食発1107第1号)

<https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000564239.pdf>

5. [組換えDNA技術応用食品及び添加物の安全性審査の手続を経た旨の公表について](令和元年11月12日医薬・生活衛生局食品基準審査課)

<https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/000565690.pdf>

* 内閣府 食品安全委員会 * (<https://www.fsc.go.jp/>)

1. [食品安全委員会主催講座精講：食品健康影響評価のためのリスクプロファイル～ノロウイルス～(第2回 東京会場)開催と参加者募集のお知らせ](令和元年12月16日開催、応募締切12月4日(水)17時まで) 食品安全委員会は、ノロウイルスによる食中毒が増加する冬場に向け、ノロウイルス食中毒の予防策について正しく理解していただくために、下記の講座を開催します。

(第1回東京会場が早期に満席になったため、第2回を開催します。基本的に同じ内容の講座となります。)

<https://www.fsc.go.jp/koukan/osirase/annai011216.html>

食品健康影響評価のためのリスクプロファイル

http://www.fsc.go.jp/risk_profile/

* 消費者庁 * (<https://www.caa.go.jp/>)

1. [第6回食品添加物表示制度に関する検討会の資料掲載](令和元年11月1日開催)

https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/other/review_meeting_012/#m06

2. [第90回コーデックス連絡協議会]

消費者庁、厚生労働省及び農林水産省は、令和元年10月28日(月曜日)に、「第90回コーデックス連絡協議会」を中央合同庁舎4号館において開催しました。

※コーデックス委員会は、1963年にFAO(国連食糧農業機関)とWHO(世界保健機関)が合同で設立した政府間組織です。消費者の健康を保護し、公正な食品貿易を保証するために、国際標準となる食品の規格(コーデックス規格)や基準・ガイドラインなどを定めています。

消費者庁：https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/other/review_meeting_007/

厚生労働省：<https://www.mhlw.go.jp/topics/idsenshi/codex/07.html>

農林水産省：<http://www.maff.go.jp/j/study/codex/index.html>

* 農林水産消費安全技術センター * (<http://www.famic.go.jp/>)

1. [食品表示に関する講習会のご案内について～食品の不適正表示や食品偽装を防ぐために必要なこと～] (令和元年9月6日、11月13日更新)

FAMICが農林水産省や地方自治体等とともに行ってきた食品表示監視業務等で積み重ねた知見等をもとに、行政による食品表示の監視活動、食品の不適正表示や食品偽装を防ぐための手法をテーマとする講習会を全国7カ所で開催します。

<http://www.famic.go.jp/event/syokuhinhyouji/index.html>

* 今月のトピックス *

[化粧品及び薬用化粧品の分析について]

私たちが毎日使用する化粧品。近年は化粧品の輸出入量は増加しているほか、SNSを利用したファッション情報の配信によるメンズコスメやキッズコスメなど使用する年齢層の変化や多様性により関心が高まっています。安全な化粧品を提供し続けるために品質管理は非常に重要です。

化粧品の安全管理は企業の責任で行われますが、原料の規格基準への適合性、中間製品及び最終製品に対する安定性、アレルギー、微生物汚染の有無などの品質管理試験、医薬部外品の承認申請に関する試験の実施など、外注での試験サービスを提供し、品質管理をお手伝いいたします。

<規格及び化粧品基準への適合試験>

- ・ 医薬部外品原料規格及び日本薬局方、その他お客様指定の規格に対する適合試験
- ・ 化粧品基準(厚生省告示第331号)に対する適合試験(ポジティブ/ネガティブリスト)
- ・ 重金属や微生物汚染の確認試験、異物の調査
- ・ 長期保存安定性試験、アレルギー検査、安全性及び毒性試験

<医薬部外品の承認申請>

- ・ 規格及び試験方法の設定
- ・ 規格及び試験方法に関する妥当性確認
- ・ 確認試験、含量、性状などの各種試験



ホームページ(化粧品・医薬部外品)：<https://www.jfrl.or.jp/service/cosmetics>

☆お知らせ☆

【年末年始のご案内】

12/28(土)～1/5(日)まで年末年始の休業とさせていただきます。

なお、年末の窓口及び配送によるご依頼は、12/27(金)到着分まで承ります。

年明けは、1/6(月)から通常営業いたします。

内容についての問合せ、配信アドレスの変更・追加配信希望・配信停止はHPのお問合せよりお願いいたします。<https://www.jfrl.or.jp/contact/create>